

テーマ別会合2

「パリ協定第6条の交渉結果と今後の炭素市場の展望」

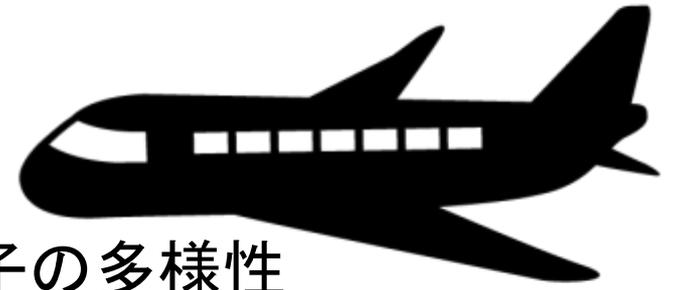
森林を通じた気候変動緩和策

COP26と森林

- 1.5°Cが将来世代に引き継ぐ未来
 - 自然／森林は、今すぐ取り組むべき課題
- サプライチェーンからの森林減少の排除は必須
- 6条2項(獲得したクレジットをNDCの目標達成等に活用できるようにする仕組み)とボランタリークレジットの関係の整理が少しずつ進捗(UNFCCCとしては明確に定めない)
- オフセットに対する批判があるなか、「質の高いクレジット」の重要性への認識が高まった
 - 1トンは1トンである(追加性、リーケージ、ベースライン、二重計上等)
 - 地元コミュニティが負の影響を受けず、正の影響を受け、クレジットからの利益を受け取る
 - 生物多様性上の価値が高い
- + オフセットは有効で、正しく運用されることが重要。
- + 気候変動緩和策として森林が力を発揮するのはオフセットだけではない。



生物多様性



- 飛行機の例
- 生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性



一旦失われた遺伝的多様性と絶滅した種は戻らない

現在、6度目の大量絶滅



森林による気候変動緩和策（保全・再生・管理）



これまで森林減少がなかった森を保全	リスクに直面している森の保全 (REDD)	森林再生
森林が保たれる制度、経済の仕組みづくり	森林減少を防止するため、農業支援、代替生計支援、違法行為の取り締まり	農地として使うのを止め、森を育てる (農地とのトレードオフ)
生物多様性: 大	生物多様性: 大	生物多様性: 小~大
気候変動: 炭素ストック、吸収源の健全性	気候変動: CO2の排出削減、吸収源の健全性	気候変動: CO2の吸収

森林クレジットへの期待とその先

期待

- ボランタリー炭素市場は10億ドル規模に成長
 - 気候変動対策として、民間企業による大規模な取り組み
 - アップルは2億ドルのRestore Fundを立ち上げ
 - 炭素クレジットを通じて、森林を本業としなくても、様々な規模で森林を通じた気候変動緩和に貢献できる
- ⇒ 森林分野の長年の課題である資金不足を解決するアプローチ

オフセットは万能ではない

- カバーできないタイプの気候変動緩和策の存在
 - 排出削減・吸収(フロー)ではなく、蓄積(ストック)の価値
 - 手続きや計算の都合上、オフセット向きではない案件
 - NDCとの関係上、ホスト国がオフセットを認めない可能性も排除できず
- ⇒ 本当にやりたいのはオフセット？気候変動緩和への貢献？



森林再生・保全の事業例：インドネシア西ジャワ



グヌグデ・パングランゴ国立公園

- 首都ジャカルタにもっとも近い国立公園
- 2万4千ヘクタール（2003年に周辺部約1万ヘクタール拡大）
- ユネスコより生物圏保護区として登録
- ジャワギボン、ジャワヒョウなどの固有種の貴重な生息地



ジャカルタの水源地



© Jessica Scranton

- 周辺の広域に居住する2千万人にとっての重要な水源地
- ジャカルタ等の周囲の大都市に水を供給
- 300万ヘクタール以上の農業・工場が、農業用水、工場用水、飲料水をこの地域に依存

「グリーン・ウォール」のアプローチ

森林再生が必要な場所で
森林再生

残された森を保全

グリーン・ウォール・モデル (インドネシア政府、ダイキン工業と連携で実施)

- ◆ 果樹、自生種を組み合わせた住民参加型の森林再生300ヘクタール
 - ◆ 代替生計手段の創出 (農業、淡水魚養殖、苗生産等)
 - ◆ 環境教育、森林の恵みの見える化
- ⇒ 国立公園の境界の理解と受け入れ



モデルを広域に展開

CONSERVATION
INTERNATIONAL



Before

2008

After

2018





© Conservation International/photo by Donny Iqbal

300ヘクタールの森林再生（1万ヘクタール以上の森林の保全に間接的に貢献）
50種以上の鳥類、15種以上の哺乳類の生息地回復
政府、NGO、地元コミュニティ、民間企業のパートナーシップ



© Conservation International/photo by Donny Iqbal

農業、家畜、淡水魚養殖の支援、組合の設立と能力強化により、コミュニティが豊かになる手助け



800以上の世帯がきれいな水にアクセス
5,000人以上の生徒に環境教育

© Conservation International/photo by Donny Iqbal

企業と森林にとっての最適なアプローチ

したいのは...

- 排出のオフセット

質の高いクレジットの取得

- 気候変動緩和への貢献

- 生物多様性への貢献

生物多様性と地域に貢献する
森林保全・再生の支援

- 地域への貢献

どこで、何をするか？

既存の取り組みへ参加？

それが評価される！（重要）

- オフセットで森林保全・再生は初めて大きな市場とつながった
- 気候と生物多様性という地球的課題が緊急性を持って認識される今、オフセット以外の価値も評価されることに期待





ありがとうございました

(カンボジアのトンレサップ湖上)